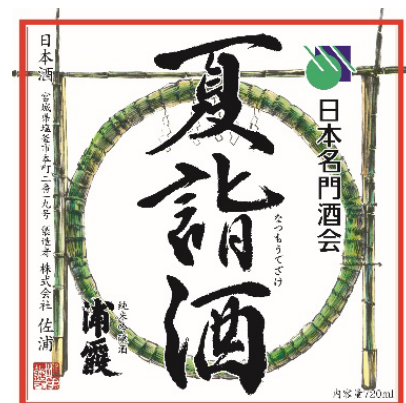


～令和 7 年 浦霞 夏詣酒への道 その 1～

皆様こんにちは。浦霞醸造元(株)佐浦 営業部の中村です。

早いもので、今年も日本名門酒会夏の企画商品である『夏詣酒』の取り組みが始まりました。今年で5年目となる『夏詣酒』は、過ぎし半年の無事を感謝し、来る半年の平穏を願うために一年の半分の節目に神社・仏閣に詣でる「夏詣(なつもうで)」にあやかり、「無病息災・家内安全」を祈念したお酒です。ぜひお仲間と飲食店で、またご家庭でも旬の食材と合わせてご賞味いただければ幸いです。

さて、大事な報告がございます。皆様もご存じのように昨秋からの大変な米不足の影響を受け、『夏詣酒』の使用米である令和6年産のササニシキの価格も著しく高騰しております。弊社としても、苦渋の決断ではありますが、同商品 720ml の価格を昨年の 1,750 円から 1,880 円(いずれも税別)へと変更させていただく運びとなりました。さらなる酒質向上に努めるとともに、これまで以上に商品価値をしっかりとお伝えできるよう、弊社 SNS などでの情報発信を含めた訴求を図って参ります。『夏詣酒』は、蔵元と加盟店様、そしてお客様との絆を一層深める重要な商品であり、日本名門酒会宮城支部様、本部様と協働でしっかりと取り組みます。なお、弊社『夏詣酒』の認知も少しずつ広がっており、その評判を耳にされた県外からの加盟店様の参加も今期はさらに増える見込みとなっています。



弊社本社蔵におきましては、令和6醸造年度より山田杜氏が就任し、小野寺総括杜氏が補佐する新体制となりました。山田杜氏は地元七ヶ浜町出身で、これまで副杜氏として長年にわたって本社蔵の酒造りを支えて参りました。その誠実な人柄と仕事ぶりは後進にも慕われ、さらなるチームワークの醸成にも努



めています。これからは本社蔵の製造責任者として、これまで培った技術と経験を活かし、大いに腕を振るってくれるものと期待されています。本社蔵杜氏として『夏詣酒』をはじめとする様々なイベントやお酒の会などにも参加する機会も増えますので、その際には、ご意見、お酒についての質問なども気軽にいただければと思います。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

2025 年 4 月 7 日

浦霞醸造元(株)佐浦 営業部 中村 拓 記